



1月7日現在在籍数 284名

気仙沼市立松岩小学校

■ 本校の教育目標 ■

志を持ち、  
かしこく、やさしく、たくましく  
生きる児童の育成

令和6年度 学校だより NO. 9

令和7年1月7日 (火) 発行

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

気仙沼市立松岩小学校 校長 佐々木 裕作

改めまして、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

14日間にわたる冬休みを終え、今日から二学期後半の学校生活が始まりました。一昨年度は新型コロナが、昨年度はインフルエンザが流行したこの時期でしたが、今年度は、どちらも流行することがなかったので、子供たちも元気に冬休みを過ごしていたのではないのでしょうか。また、カレンダーどおりだと、今年度は、最大9連休となったので、保護者の皆様もいつもよりはゆっくりできたのではないのでしょうか。

冬休み前には、子供たちに「冬休みは、クリスマスやお正月など楽しみなこともあるが、大掃除をしたり、神棚を飾ったり、お正月の料理を作ったりと、それぞれのおうちで新しい年を迎える準備もあると思う。皆さんも家族の一員なので、冬休みは、おうちでのお手伝いを特に頑張してほしい」と伝えましたが、おうちでのお手伝いは、頑張っていたでしょうか。いつもよりも頑張っていたら、私の思いをしっかりと受け止め、実践に移してくれた結果だと思うので、私の分までたくさん褒めてあげてください。

さて、令和6年度の学校生活も、残すところ3か月、50日あまりとなりました。この3か月は、一年のうちで一番授業日数の少ない時期ではありますが、現学年のまとめを行うとともに、進級・進学に向けての心構えや準備を進めなければならないとても大切な時期です。特に、6年生の子供たちにとっては小学校生活の締めくくりの時期でもありますので、学習面でも生活面でも、一人一人がすべきことをしっかりと行い、友達と協力して活動し、充実した3か月を過ごしてほしいと思っています。

話は変わりますが、今年の干支は、「乙巳（きのと み）」です。乙巳には、「努力を重ね、物事を安定させていくという」意味があり、「困難な状況でも諦めずに努力することで、最終的には大きな成果をつかむことができる年」と言われています。今日の全校集会では、「勉強や運動で努力をしても、時には思うようにいかなかったり、大変だなと思うことがあったりすると思う。そんな時に、「大変だから止めよう」と思うのか、「もう少し頑張ってみよう」「もう少し挑戦してみよう」と思うのか、その選択が今年の皆さんの成長に大きく影響する年になる」ということを子供たちに伝えました。また、保護者の皆さんも御存じのように、へびは「脱皮」しながら成長していきます。そのことを例に挙げ、「いろいろなことに進んで挑戦することで、これまでの自分の殻を破り、新しい自分に出会える年にしてほしい」ということも伝えました。

子供たちの頑張ろうとする気持ち、進んで挑戦しようとする気持ちを高めながら、子供たち一人一人のよさや可能性を引き出すことの出来る一年となるよう、職員一丸となって子供たちの指導に当たってまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。



今朝、登校してくる子供たちと話をしていたら、「明日、弟の誕生日なんです。」と教えてくれた子がいました。そうしたら、その弟君と同じクラスの子が、「だから、ぼく、お手紙渡したんだ。」と。弟君の手には、その手紙がしっかりと握られていました。初日から心温まるできごとでした。